

身 近 な 危 険 ・ 土 砂 災 害 を 知 る	せい ど み に こ が く い ん	聖 ド ミ ニ コ 学 院 小 学 校	六 年	阿 部	英 明	あ べ ひ で あ き	土 砂 災 害 、 そ れ は 私 た ち に と つ て 、 と て も 身	近 な 危 険 か も し れ ま せ ん 。 先 日 、 学 校 で 水 害	の 避 難 訓 練 が あ り ま し た 。 私 の 通 つ て い る 学	校 は 、 仙 台 市 内 を 流 れ る 広 瀬 川 の 近 く に あ る	た め 、 広 瀬 川 家 屋 倒 壊 等 氾 濫 想 定 区 域 に 設 定	さ れ て い る と い い ま す 。 か な り 難 し い 言 葉 な	の で 、 父 に 聴 い た と こ ろ 、 「 考 え ら れ る 最 大	規 模 の 降 雨 が 原 因 で 、 近 く の 堤 防 が 決 壊 し た	と き に 、 建 物 の 倒 壊 と 流 出 を も た ら す よ う な	氾 濫 が 発 生 す る こ と が 想 定 さ れ る 区 域 」 の こ	と だ そ う で す 。 そ し て 父 と 一 緒 に 、 市 役 所 で	公 開 し て い る こ の 区 域 の マ ッ プ を み た ら 、 な	ん と 学 校 の 南 半 分 が 区 域 の 中 に あ り ま し た 。	広 瀬 川 は 、 昭 和 十 九 年 、 二 十 二 年 、 二 十 三 年	二 十 五 年 と 続 け て 洪 水 被 害 が 発 生 し 、 昭 和 六	十 一 年 八 月 に は 、 多 く の 民 家 が 浸 水 し た そ う	で す 。 学 校 は 、 昭 和 十 年 十 月 に 、 今 の 土 地 に	最 初 の 建 物 が で き た の で 、 き つ と 洪 水 の 被 害
---	--	--	--------	--------	--------	----------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

起	私	危	雪	い	ら	止	少	い	を	っ	起	て		崩	な	に	石	斜	あ
き	の	険	ど	と	に	ん	し	わ	こ	た	こ	み	少	壊	る	、	流	地	り
る	暮	が	け	こ	地	だ	お	れ	え	り	り	る	し	危	山	毎	の	崩	あ
可	ら	あ	水	ろ	震	あ	お	て	る	、	、	と	険	の	日	の	壊	り	り
能	す	る	に	ま	の	と	く	い	と	、	一	、	区	斜	ス	斜	の	の	す
性	街	と	よ	で	あ	に	れ	る	、	時	間	、	域	面	ク	面	警	の	が
が	で	い	っ	は	と	は	て	よ	土	に	二	、	に	も	ー	戒	区	危	自
大	、	こ	て	、	に	、	起	う	砂	指	〇	、	指	、	ル	域	険	宅	宅
変	土	と	土	る	は	、	こ	で	災	定	ミ	、	さ	地	バ	性	の	の	す
高	砂	で	災	ん	地	あ	こ	。	害	れ	リ	、	れ	滑	ス	が	指	の	ぐ
く	災	す	害	で	震	る	と	。洪	が	い	以	、	て	り	が	通	定	高	北
、	は	。で	が	い	に	、	、	水	起	上	の	、	い	防	る	さ	い	側	側
住	洪	。、	引	る	よ	、	け	は	こ	強	大	ま	止	区	道	れ	特	は	、
ん	水	、	き	の	つ	、	く	、	り	い	雨	し	域	路	路	、	別	、	な
で	よ		起	で	て	、	ず	大	や	雨	が	、	と	に	沿	警	、	ん	ん
い	り		こ	、	地	、	れ	雨	す	降	、	急	急	っ	つ	戒	と	と	と
る	も		さ	、	下	、	な	は	く	、	、	傾	、	つ	て	区	、	、	急
場			れ	雨	の	、	ど	、	な	、	、	斜	、	て	、	域	、	、	傾
所			る	や	深	、	は	、	る	、	、	地	、	連	、	と	、	、	傾
や			る		さ	、	が	、	と	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、

勉強している場所でも違いがあると思います
が、土砂災害は、常に私たちのすぐ近くに存
在する災害であることがわかりました。しか
し、今までの私がそうであつたように、その
ことを理解している人は少ないように感じま
す。私が住む宮城県は、平成二三年三月に東
日本大震災を経験しているから、地震に対す
る関心はとても高いと思います。洪水などの
水害も学校で避難訓練をしたり、河川の堤防
工事を見かけることもあるため、地震ほどで
はないが、意識する機会はあるとも思います
しかし、土砂災害は、特別なきっかけがない
と意識することには難しいと感じました。私も
この作文を書くまでは、土砂災害には関心が
なく、地震が身近な災害だと考えていました
が、今は土砂災害ほど近くにあり災害はない
と考えるようになりました。これから、も
っと土砂災害の発生原因や避難について調べ
たいと思います。また機会があれば、土砂災
害の対策工事を見学したいと思いましたが、